

日南海岸におけるサイクルーツリズム推進に向けた取り組み検討報告



渡辺 一生*1 我妻 智世*2
日本工営株式会社 大阪支店*1

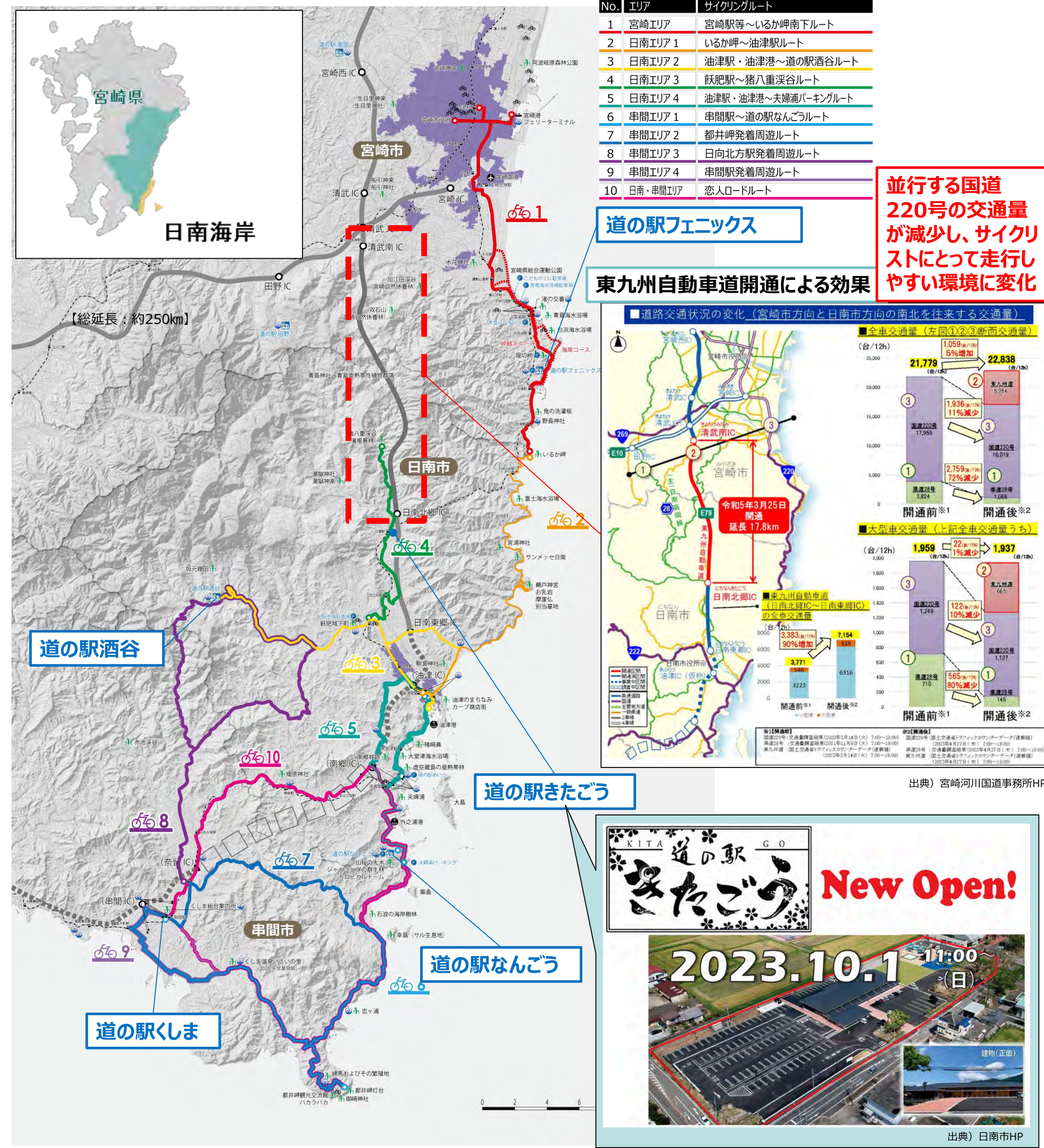
村戸 伸行*1 津田 圭介*2
日本工営株式会社 福岡支店*2



※国土交通省九州地方整備局
宮崎河川国道事務所発注業務にて作成

1. 日南海岸サイクリングルート

◎国、県、市等により構成される日南海岸サイクルーツリズム協議会によりモデルルート10ルートを設定し、矢羽根や案内サインによる整備を実施。
◎令和5年3月25日には、東九州自動車道「清武南IC～日南北郷IC」が開通。



2. 日南海岸サイクリングの魅力

◎日南海岸サイクリングでは、風光明媚な観光資源、充実した休憩施設が存在する他、ご当地グルメが豊富。

(1) 豊富な観光資源



(2) 充実した休憩施設



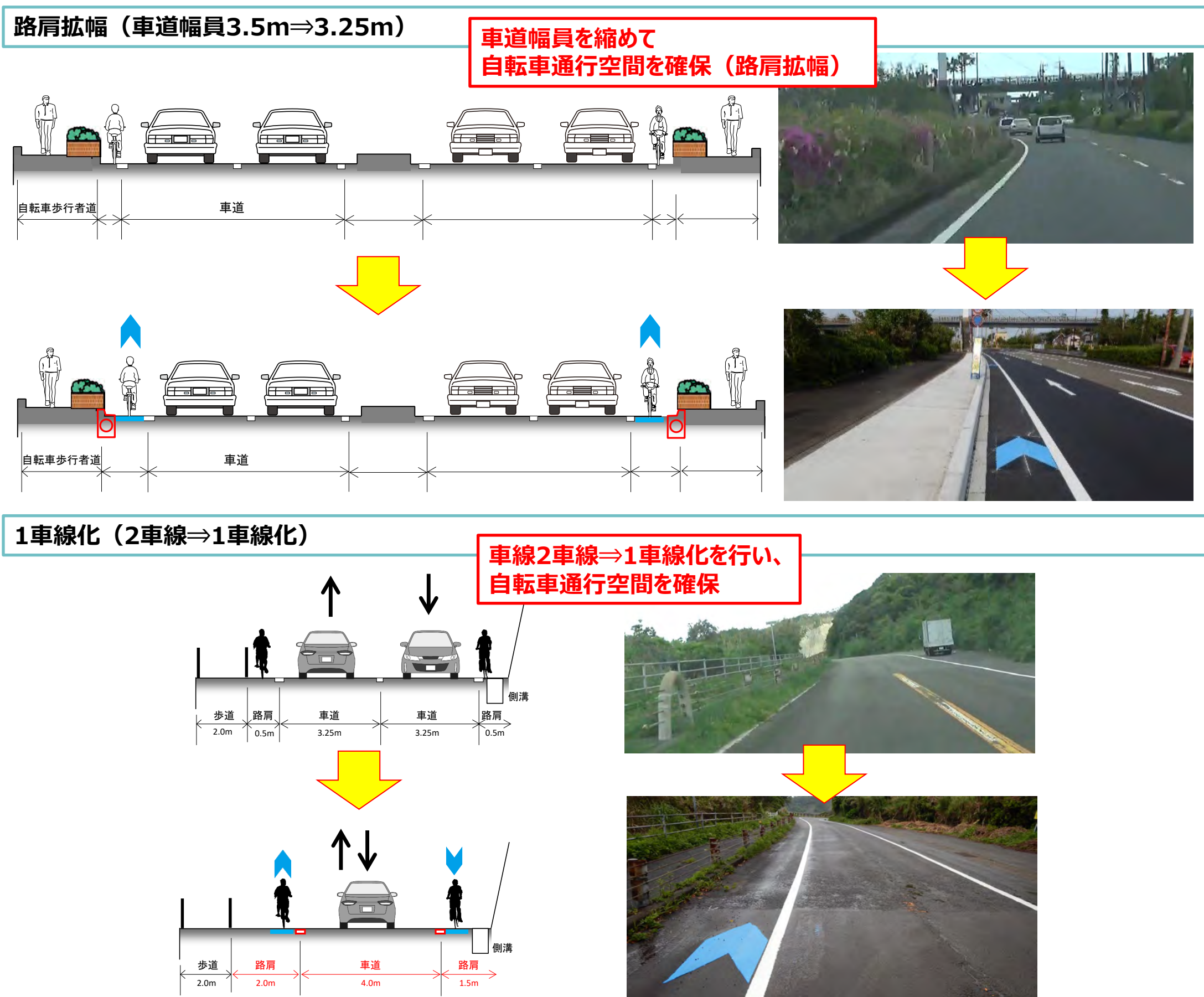
(3) ご当地グルメ



3. 自転車通行空間の整備

◎交通量1万台/日超の郊外部やトンネル並行区間において、空間再構築（路肩拡幅、1車線化）を実施。
◎サイクリングルートのコース案内、危険箇所における注意喚起を目的に、案内サイン・注意喚起サインを設置。

(1) 空間再構築



(2) 案内サイン・注意喚起サイン

走行コースを案内するための「案内サイン」、危険箇所に対する注意喚起を行う「注意喚起サイン」を設置。



4. サイクルーツリズム推進

◎各種サイクリングイベントの開催支援、休憩施設へのラック等の設置、道の駅等における自転車用品販売、HP・SNSによる情報発信を実施。

(1) イベントの開催支援



(3) 道の駅等における自転車用品販売



(4) HP、SNSによる情報発信



5. 検討課題と今後の展開

◎今後東九州自動車道の開通やアクションプランの実施による効果を検証するとともに、サイクリストの利用実態を把握し、サイクリストが満足する環境づくりを検討。
◎今後はさらなる誘客を図っていくための仕掛けが必要であり、引き続き国・県・市・民間団体に密に協議・連携を取り、取組を推進。